



まつもとじゅん

松本純

中区・磯子区・金沢区
まちかど
政治瓦版



平成20年9月24日発行
発行 かながわ1区支部
編集長 平木 茂

緊急
特別号

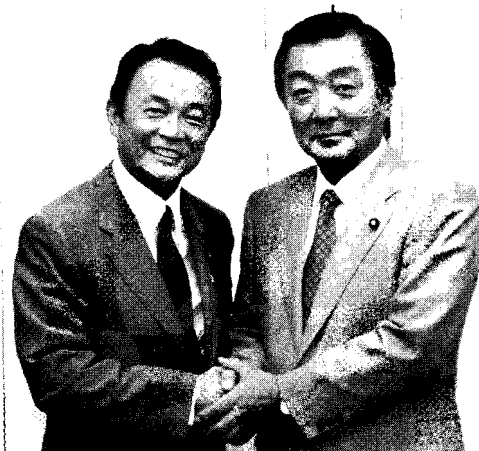
松本純ホームページ 毎日更新中！ [http:// www.jun.or.jp](http://www.jun.or.jp) ▶ 検索キーワード「松本純」

皆さんの不安解消に向け、待望の「麻生内閣」誕生！

私は「内閣官房副長官」として、その最前線に立ちます

麻生太郎さんが9月22日に開かれた自民党両院議員総会で第23代総裁に選ばれました。このあと24日召集の臨時国会で第92代総理大臣に指名され、「麻生丸」が満を持して船出しました。

「老後に対する不安、景気に対する不安、そしてこれを解消できない政治に対する不満が多く聞かれた。これをいかに解消していくかが私に与えられた大きな使命だと思っています」。麻生さんは、総裁就任後の記者会見で明言しました。



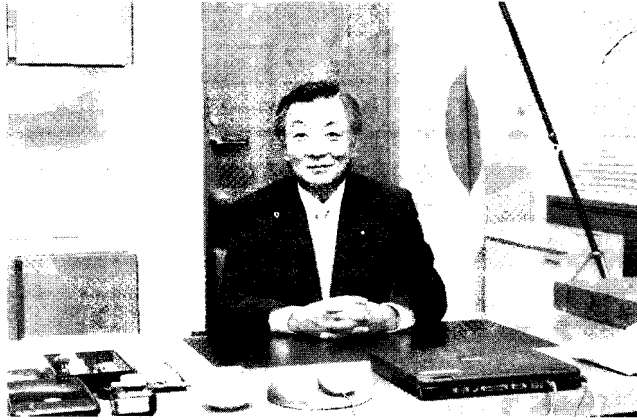
麻生さんは、自民党総裁選に入る前の約10カ月間、全国で161回もの講演をされたそうです。そこで肌で感じたのが全国をおおう「不景気」と、こうした国民の皆さんの不安・不満だったといいます。総裁選での麻生さんの総得票351票のうち、地方票は134票で地方票全体の95%に達しましたが、これは地方の皆さんの麻生さんへの期待を如実に物語るものです。

麻生内閣の最初の仕事は、景気対策です。すでに麻生さんが幹事長のときに取りまとめた与党の緊急経済対策は、①中小企業の資金繰り対策 ②省資源・省エネ型農業への転換支援 ③雇用情勢が厳しい地域における就職支援—など具体的な政策として補正予算に盛り込まれており、これを臨時国会で成立させることが、その第一歩です。

麻生内閣の発足に伴って、私は内閣官房副長官に就任しました。内閣官房は、国内外の情報がすべて入ってくる内閣の要であり、首相を直接支える最前線です。麻生さんを支えることが日本の抱える諸問題を解決することに通じると信じる私は今、その職責の重さをふるえるような感激とともに感じています。

「民主党との選挙に勝つことが私の天命を果たすことになる」。麻生さんは、こうも言っています。麻生内閣がその掲げた政策を実現していくためには、なによりも次の総選挙で有権者の皆さんの信任を得なければなりません。新たに内閣の一員となった今、次の総選挙は私自身の正念場でも思っています。

内閣官房副長官に就任しました



麻生総理が誕生し、川村官房長官の下、三名の官房副長官のひとりに、衆議院を代表して私が選ばれました。頑張ります。



自由民主党演説会

自由民主党演説会

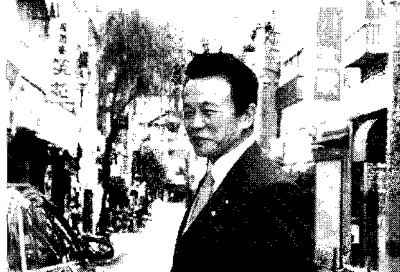
麻生総裁誕生に合わせ、新しいポスターが完成しました。お目にとめていただければ幸いです。

永田町日記

麻生首相と私



▲2006/11月23日 お忙しい公務の中、時間を縫って野毛の私の自宅兼事務所にお寄りいただきました。スタッフ一同びっくり！「昔ながらのいい風情だな」と野毛の飲食店街の町並みを味わい深く眺めてくださいました。



▲2007年12月10日 松本純友好団体忘年会に出席くださった麻生さん。横浜の皆さんともすっかりうち解けてくださいました。



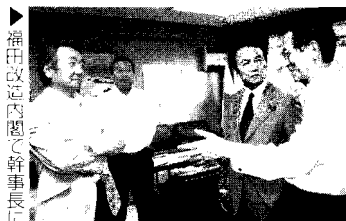
▲2007/1月8日 「新春の集い」で福岡県飯塚市に伺った折、ご自宅を拝見したいとお願いすると快諾くださいました。麻生さんの書斎の本棚には「ゴルゴ13」など漫画本がびっしり！「自宅に帰り、こうして足を投げ出してリラックスすると新たな活力がみなぎってくるんだよ」。



▲2008年/2月9日 自民党神奈川3区支部街頭演説会で。雪が降りそうな寒さの中、麻生さんの熱い演説が会場を沸かせました。



▶新潟県中越地震の視察で



▶福田改造内閣で幹事長に



▶松本純経政セミナーで



▶つい先日も突然野毛に！

まつもと じゅん プロフィール▶昭和25年4月11日、横浜市中区生まれ▶本町小、聖光学院中・高、東京薬科大卒、薬剤師▶本町小PTA会長、横浜JC専務理事、野毛大道芸実行委員長など街づくりや地域活動に取り組む▶平成2年～横浜市議(3期)▶平成8年～衆議院総選挙で初当選。専門を生かし医療・福祉・年金などに全力投球。介護保険制度を創設した責任者の一人▶平成12年～総選挙で次点落選▶平成15年～衆議2期目。総務大臣政務官に就任。▶平成17年～衆議3期目。総務大臣政務官に再任。三位一体改革、行財政改革など新しい日本の国の形をつくるため奮闘。▶平成7年11月～議院運営委員会理事、国会対策委員会副委員長として国会運営等に取り組む。▶平成18年9月～安倍内閣で自民党副幹事長に▶平成19年6月～自民党横浜市連会長▶平成19年8月～安倍改造内閣で自民党副幹事長に再任。▶平成19年9月～福田内閣で自民党副幹事長に留任。▶平成20年8月～福田改造内閣で自民党副幹事長に留任▶平成20年9月～麻生内閣で内閣官房副長官に就任